

入会案内

特定非営利活動法人

広島循環型社会推進機構

【設置目的】

広島県内の廃棄物関連研究開発機関、産業廃棄物処理業界等の関連企業、ならびに廃棄物の排出事業者が参加した共同研究を通じて、循環型社会への転換に向けた基盤研究や技術開発を推進するとともに、循環型社会に対応した製造技術、リサイクル技術、ならびに適正処分技術を、産業廃棄物処理業界をはじめとする産業界に広く普及し、もって循環型社会の形成に寄与することを目的とします。

【代表者】

西嶋 渉

【理事】

西嶋 渉 (広島大学)	<理事長>	浅岡 聡 (広島大学)	<理事>
三谷 哲也 (三谷建設株)	<副理事長>	白石 浩平 (近畿大学)	<理事>
西村 和之 (県立広島大学)	<副理事長>	下ヶ橋 雅樹 (叡啓大学)	<理事>
伊藤 俊 (広島循環型社会推進機構)	<専務理事>	日山 健一 (株こっこー)	<理事>
中井 智司 (広島大学)	<理事>	吉野 智之 (県立広島大学)	<理事>
長瀬 充良 (みつぎ産業株)	<理事>	有吉 邦江 (山陽女子短期大学, (一社)広島県環境保健協会)	<理事>
崎田 省吾 (広島工業大学)	<理事>	梅村 幸平 (広島循環型社会推進機構)	<理事>
小倉 亜紗美 (呉工業高等専門学校)	<理事>		
中村 格芳 (福山大学)	<理事>	田村 善光 (古田・田村特許事務所)	<監事>
三浦 浩之 (広島修道大学)	<理事>		
中川 明雄 (株山陽レック)	<理事>	今岡 務 (元広島工業大学)	<顧問>
廣田 成巳 (株マエダ)	<理事>	榎岡 達真 (株こっこー)	<顧問>
金島 聖貴 (丸伸企業株)	<理事>	塚脇 洋二 (広島循環型社会推進機構)	<顧問>
山田 寛 (ラボテック株)	<理事>		
沖野 靖将 (丸栄 株)	<理事>	岡田 光正 (元広島大学)	<名誉会員>
山田 明 (広島工業大学)	<理事>	川本 義勝 (株カンサイ)	<名誉会員>
政藤 信夫 (広島県資源循環協会)	<理事>	大濱 正歴 (株センタークリーナー)	<名誉会員>

【事務局】

事務局長 伊藤 俊

事業調整監 梅村 幸平

<所在地> 広島県広島市中区千田町三丁目7番47号 (広島県情報プラザ内)

<電話> 082-258-2828

<Fax> 082-258-2828

<eメール> junkan@tulip.ocn.ne.jp

設 立 趣 旨

大量生産、大量消費および大量廃棄は、天然資源の枯渇、廃棄物問題をもたらし、このままでは現代社会の持続的発展が困難になってきました。これらの問題を解決するため、従来の一方通行の経済社会システムを循環型の経済社会システムに転換することが必要であり、これは現代に生きる我々世代の、子や孫の世代に対する責任でもあります。このため社会を挙げて循環型社会の実現に向けた取組みが、活発に行われています。

しかしながら、廃棄物を資源として利用する技術が無かったり、あっても効率が悪い、また事業採算性に乏しいなどの理由でリサイクルされていない(現状では利用価値の低い)廃棄物が未だ多くあります。このような廃棄物をリサイクルする技術の開発は一般的にリスクが高く、民間事業者の取組みのみに任せていたのでは成果が期待できない状況といえます。

循環型社会においては、廃棄物を原材料に加工して返すいわゆる静脈産業は、従来の製造産業と併せ循環型社会における産業を構成する両輪であり、対等に機能しないと正常に産業システムが維持できない重要な役割を担います。

このため静脈産業に関わる廃棄物処理業者も、改めて社会的要請を自覚し、経営基盤の強化につながる優良なリサイクル事業への積極的な取組みなどを通じてより大きく社会貢献することが求められています。また、廃棄物処理業者は、廃棄物・リサイクルに直接関わっており実情に最も詳しいことから、廃棄物やリサイクルを取り巻く課題やニーズを提供する役割が期待されています。

一方、学問の府として、大学にも地域社会との繋がり、地域貢献が求められており、広く取組みが進められています。このため、処理業界を初め廃棄物に関わる産業界の意欲や英知と、県内における幅広い各学問分野の英智を結集し、行政の支援を受けながら、産・学の相互協力のもとに研究の振興と人材の育成が望まれています。特に、「廃棄物」に関する研究開発は、工学、農学、理学、水産学を初め、法学、経済学、行政・社会学といった幅広い視点から研究が行われることが必要であります。

以上の趣旨のもとに広島県におけるリサイクルの取組を飛躍的に前進させるため、実態に詳しい産業界と大学の英知をマッチングし、優良技術の開発や普及拡大の取組みを進めることが必要です。そこでは、産学の主体的取組みの下、機能的体系を整理して、大学間で分担しながら広がりのある技術開発を促進することが望まれます。

ここに、循環型社会の実現、環境・リサイクル産業の活性化、あわせて広島発の取組みや技術が県外、諸外国のリサイクル推進に役立つものとなることを願って、広島循環型社会推進機構を設立します。

【事業】 以下の4つの事業を実施します。

1) 循環型社会形成推進技術研究開発事業

広島県内大学等の技術力ならびに研究成果と産業廃棄物処理業界等の関連企業が熟知する現場の実態を結集し、産学両者の連携・共同による循環型社会への転換に向けた研究を推進する事業です。取り組む課題についてはリサイクル事業に取り組んでおられる産業界や大学等から広く募集し、研究開発を実施します。

過去3か年の実績:令和3年度17課題、令和4年度19課題、令和5年度18課題

2) 有識者による講演会事業

循環型社会形成に寄与する先進的な研究や事業・活動を行っておられる県内外の大学や研究機関に所属する研究者、事業者等を講師として招き、講演会を開催します。講演会は年4回程度を予定しています。

3) エコビジネス振興のための人材育成事業

広島県のものづくり産業を担う県内企業の技術者や経営者を対象として、循環型社会形成の一翼を担う資源循環・リサイクル産業への転換に役立つ知識を習得するための「エコビジネス振興のための人材育成講座」を開催します。

4) 人材交流(インターンシップ)事業

学生・社会人の教育の場として、県内環境系大学研究室及び環境を扱う企業が相互に人材を短期間受入れ、分析・研究や廃棄物の処理・管理などの業務を学んでもらう人材交流事業を実施します。対象は会員企業とし、詳細は近く紹介させていただきます。

【会員種類と会費】

会員の種類には以下の2種類があり、それぞれ以下の様に会費を定めております。お一人様(団体)何口でも構いません。入会金はありません。

- (1) 個人正会員: 年会費(4月～翌年3月) 1口 10,000円 を1口以上
- (2) 団体正会員: 年会費(4月～翌年3月) 1口 50,000円 を1口以上

【入会手続】

入会頂ける方は、別紙の入会申込書にご記入の上、e-mail もしくはFaxにて連絡先へお届け下さい。年会費は銀行振込でお願いいたします。振込料はご負担頂きますようお願いいたします。振込用紙の払込金受領証をもって領収証にかえさせていただきます。

なお、請求書・領収書の必要な方は事務局までご連絡下さい。(宛名へのご指定がない場合は、**団体でのご入会の場合会社名のみ、個人でのご入会の場合には、個人名とさせていただきます。**)

入会手続きについてご不明の点は、事務局までお問い合わせください。